



イマジン
ロータリー

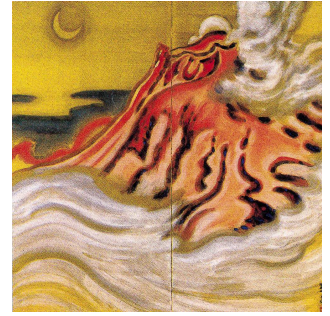
2022～2023 年度
国際ロータリーのテーマ

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週木曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階
◆会長 / 加藤 輝男 ◆副会長 / 朝倉 俊次
◆幹事 / 鴨下 直哉 ◆広報・情報委員長 / 望月 完

NO. 1557 令和4年12月22日



◆点鐘	加藤 輝男 会長
◆SAA	橋詰 希望 委員
◆ソング	それでこそロータリー

2021～2022 年度年次報告書、ロータリーの友 12月号、
下半期会費納入お願い

◆出席報告 小林 秋生 委員

会員数 20名	出席義務者 20名	免除者 0名
本日	出席 14名	
	事前 MU 4名	70.00%
前々回(12/1)	MU 0名	80.00%

◆ラッキー賞

NO. 15 矢島 栄一 君

◆ニコボックス 矢島 栄一 委員

加藤 輝男君	今年最後のニコボックスなので皆様 いっぱいご協力していただきたいと思 います。来年もよろしくお願ひ致しま す。
朝倉 俊次君	
鴨下 直哉君	来年もよろしくお願ひします。奉仕活 動を頑張りますのでお願ひ致します。
橋詰 希望君	信州割の特典を使って父が出征前夜 家族で一泊した浅間温泉梅乃湯に泊 まってきました。
川野 義春君	一年間お世話になりました。ありがとうござ いました。来年度も旧年と同じ様な感じ で時が流れてく予想でいますが頑張 って行こうと思います。来年度もよろ しくお願ひします。
両川 博之君	本年、最後の例会という事で半年間 ありがとうございます。
黒澤 明男君	本年は大変お世話になりました。来 年も相変わらずよろしくお願ひしま す。

【会長挨拶】加藤 輝男 会長

今年最後の例会となりました。振り返れば一年長かった様な
短かった様な上半期非常に忙しかった様な気がします。これも
コロナのせいでしょうか。

先日も東信第一グループ会長・幹事会が佐久グランドホテル
にて会合がありましたが各会長・幹事から会員増強の話があ
りました。今、実際にロータリークラブ・ライオンズクラブのこの
様な会に入会して活躍しようとする人達が少ないのは確かな
事だと思います。

そんな事で私事の考えなんです何かロータリークラブに興
味のある方がいたらその人達に私達が1ヶ月1回行っている
飲み会無尽会に招待してこんな楽しい飲み会もやっているん
だよとか県外への楽しい旅行もあるんだよとか何か興味を持って
頂ける様なアピールが会員増強に繋げていけば面白いので
はないでしょうか。

下半期は是非皆様と力を合わせ実行していければ必ず成果
は見えて来るのではないのでしょうか。

下半期希望をもって皆様と頑張っけてゆきたいと思ひます。
よろしくお願ひ致します。

【幹事報告】鴨下 直哉 幹事

- 「ダメ・ゼッタイ」国連支援募金事務局より寄付礼状
- 週報

佐久コスモスRC 一羔ニュース

・12月29日・1月5日・1月12日(木)休会

【本日の配布物】

週報1555・1556号、理事会報告、下半期プログラム予定
表

望月 完君	今年も一年間本当にお世話になりました。来年もお世話になります。よろしくお願ひします。
小山 等君	今年も皆様に変お世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。
青松 英和君	今年も皆様にはお世話になりました。来年もまたよろしくお願ひします。
小池平一郎君	今日は冬至、家内の誕生日です。孫は6月22日の夏至の生まれです。今年も終わり、どうぞ良いお年を！

小林 秋生君	今日は冬至の日暦です。例会に来て本日気がつきました。来年も厳しい年になりそうですが心を開いて開き直って過ごしたいと考えております。来年も何卒よろしくお願ひします。
倉本 浩行君	冬至から日が伸びる。ホットする。開き直って生活したいな。
矢島 栄一君	先々週にもラッキー賞をいただき、本日も当てていただきました。この運が来年も続きます様に…！

【本日のプログラム】 「上半期を顧みて」



加藤 輝男 会長

私が会長として上半期ここまでやってこられたのも会員の皆様方のおかげがあったからだ感謝致しております。

この上半期もコロナにずいぶん悩まされ、あれも出来なかったこんな事も出来なかったと思う事がいくつもありました。

しかし、この新しい感染力をもった病原体には人間って弱い動物なのかなと感じました。自然災害もそうですが数年前長野市を襲った千曲川の氾濫もその一つですが人間が防ぎようのないものがいくつもあると思います。そしてその災害・災難を逃れる事は絶対に出来ないのではないのでしょうか。でも、思い悩んでいる事ばかりではなく私達が毎週この様な例会を開き、会長・幹事会に行き、国際ロータリー2600地区の地区大会、佐久市で行われた佐久市歩行ケア・市民セミナーに出席、人間の健康管理に関してのアドバイスなどこの上半期いろいろなロータリークラブの催しがいくつもありました。

この様な事を会員の先輩の方は何年も続けてこられている事本当に素晴らしい事だと私は思いました。ロータリークラブの各地区の会員とも仲良くなり、いろいろ勉強になり、自分自身もこの年でですけど人間的に少し成長したのかなと感謝しております。

下半期も出来る限り頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



朝倉 俊次 副会長

副会長という立場でありましたけれど、例会の出席もままならない状況でしたので、皆様方には大変ご迷惑をお掛け致しました。

後半もさほど変わりはありませんが宜しくお願ひ致します。



鴨下 直哉 幹事

皆さんの協力のおかげで、何とか無事半年、幹事の職を務められました。ロータリーは楽しければいいと思っていましたが、諸先輩から「ロータリーのあるべき姿」を色々ご指導頂きながら進めてまいりました。現状把握と今後の課題が見えたりと色々勉強になった半年でした。反省は出席率が一向に改善されず有効に進められなかったことです。本来の奉仕活動はまだこれからですが、皆さんからご提案頂いた奉仕活動を皆さんと一緒に残り半年の間に実施して行きたいです。これからの半年もご協力をお願ひ致します。

会員増強委員会 前田 博志 委員長

あらあらと思う間に、上半期が終了となりました。黒澤・矢島・朝倉・小林、の豪華メンバーを委員にお迎えしているのに、はっきりとした業績を上げられず、誠に申し訳ありません。コロナのせいにもしたいのですが、全ては委員長の私のせいで、更にお詫びしなければなりません。

お一人、とうとう女性初入会の運びとなりそうだったのですが、黒澤さん、橋詰さんと頑張ったのですが、果たせず、彼女には、「いつでもドアは開いています」と申し上げております。

暮れになって、橋詰さんからお一人の候補を頂きました。全力で対処していきたいと存じます。

コロナ感染が増大の一途で、難局面であることは変わりありませんが、下半期に全力で邁進いたします。お力をお貸しください。どうぞよろしくお願いいたします。



クラブ広報・情報委員会 望月 完 委員長

新年度 7 月よりクラブ広報・情報委員会に携わってきました。活動目的として掲げておりました。一般の皆様、及び地域社会にロータリークラブの活動報告を解かりやすく知ってもらう。またイメージ向上、社会貢献をアピールする。ということでしたが、新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか思い通りに出来ていません。広報活動についても各地元のメディアとのやり取り

も出来ず状態です。例会でのロータリーの友の紹介もしっかり出来ていなかったと思います。

新型コロナウイルスの影響で出来なかったものについては落ち着き次第、実行できればと思っております。

以上の反省点等を踏まえて下半期はしっかり取り組んでいきたいと思っております。



クラブ運営委員会 小山 等 委員長

本年度も新型コロナウイルスに翻弄されて、計画したプログラムを実行することが難しい一年になってしまいました。日々の例会運営では司会・受付・ニコBOXと委員の皆様のご協力を得ながら、何とか委員会担当行事のゴルフ例会、そば夜間例会、クリスマス夜間例会では、先輩方のお力をお借りして、実質おんぶにだっこの状態ではありましたが何とか開催する事が出来ました。

ゴルフでは私がゴルフを殆どやらない為に橋詰副委員長に全てお任せしてしまいました。延期もあったそば夜間例会では小林会員、矢島会員に、またその買い出しでは黒澤会員、両川会員にお世話になりっぱなしでした。

クリスマス夜間例会でも、牛乳パンで朝倉会員に、お土産で美斉津会員にご無理を聞いて頂きました。本当にありがとうございました。

加藤会長に温かく見守られ、先輩の皆様の善意のお陰で、こんな私でも何とか半年生き永らえる事が出来ました。下半期は、おしめが取れるよう努力したいのですが、何分いまだ RC では伝え歩きをしているような状態ですので、相変わらず皆様にすがらせて頂きたいと思っております。半年間ありがとうございました。もう半年もよろしくお願い致します。



出席・プログラム委員会 青松 英和 委員長

コロナ禍が継続する中でクラブ運営もままならず、事務局の掛川さんをはじめ会長以下会員の皆様も大変ご苦労されたことと思っております。

出席・プログラム委員会も前委員会のやり残した「自己小伝2」の完結とコロナ禍に遭遇した想いを卓話の中で発表していただく予定でしたが、下半期を通じて何とかこなせるかなというところまで来ています。

取り敢えず上半期にはコロナ禍対策で予定がいろいろ変更される中で橋詰、黒澤両会員の「自己小伝2」が実行されて下半期の活動に弾みがついているという現況です。



奉仕プロジェクト委員会 両川 博之 委員長

コロナ感染の拡大、収束を繰り返して、3年目となります。本年7月より始めました2022年度上半期に於きましても、8月頃に長野県により医療非常事態アラート4が発出され、7月末より9月頭位まで当ロータリークラブの例会プログラム等が休会、延期となりました。

そのような中において、奉仕プロジェクト委員会としては、10月の肌寒い小雨模様の中、多くの

会員に参加頂き、奉仕活動として飯綱山公園の草刈りを実施する事が出来ました。

また、11月にはスリーアール長野さんの御協力を頂き、職場例会を開催出来ました。広い敷地の場内を案内して頂き、興味深く見学させてもらい大変良かったと思います。鴨下会員には感謝申し上げたいと思います。

下半期に於きましてもコロナによる休会、イベントの中止等が無ければいいなと願っております。



ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 黒澤 明男 委員長

12月15日の例会にベトナムから留学しているグエンティタン・チュックさんに「留学生が語る母国のこと」と銘うった卓話をさせていただきました。大変素晴らしいお話で勉強になりました。

チュックさんが日本で暮した5年間の経験に基づいた広い視野で日本とベトナムの架け橋になってくれること期待しております。

8月28日恒例となっております八幡宮八朔相撲の土俵作りに加藤会長、小池、橋詰、矢島、両川会員の6名が参加され、猛暑のなかキツイ作業を行いました。参加されました会員各位に感謝申し上げます。また、9月4日コロナ禍でありましたが3年ぶりに八朔相撲の神事と土俵入りが実施され、我がクラブより、贈呈の化粧まわし5本が披露されました。メディアを通してロータリークラブの奉仕活動を小諸市民の皆様には知らせることができました。

11月5日、6日の地区大会で米山記念奨学会寄付、優秀クラブとしてクラブ一人当たり寄付が24,500円となり2,600地区3番目の寄付額クラブとして表彰されました。会員の皆様のご協力による表彰でありますことに感謝申し上げます。

上半期の実績です

ロータリー財団特別寄付金 4名 89,700円 650ドル

米山記念奨学会特別寄付金 9名 320,000円

皆様のご協力に感謝申し上げます。受付は引続き行っております。宜しくお願い致します。

次週のプログラム:

1月5日「定款による休会」 1月12日「休会」(法定休日週)

次々週のプログラム:

1月19日「新年抱負・年男決意表明」 会長・副会長・幹事